

有料老人ホーム等における 感染対策研修会

令和2年8月3日(月) 19:00～21:00

群馬県市町村及び群馬県感染症連絡協議会 主催

伊勢崎市役所 東館 第1会議室

本日の流れ

1. 高齢者介護施設における感染対策

伊勢崎市民病院 柴草仁志

2. 食事とレクリエーションに関する対策

美原記念病院 三ツ倉 裕子

3. 浴室・トイレ・汚物室

石井病院 樋口和子

4. 住環境について

鶴谷病院 伊藤錬一

5. グループディスカッション

高齢者介護施設における 感染対策について

伊勢崎市民病院
医療安全管理室 感染管理係
柴草 仁志

テーマ別を探す

報道・広報

政策について

厚生労働省について

統計情報・白書

所管の法令

🏠 ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 「高齢者介護施設における感染対策マニュアルが

福祉・介護

「高齢者介護施設における感染対策 マニュアル改訂版（2019年3月）」 の公表について

📌 [高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版（2019年3月）](#)

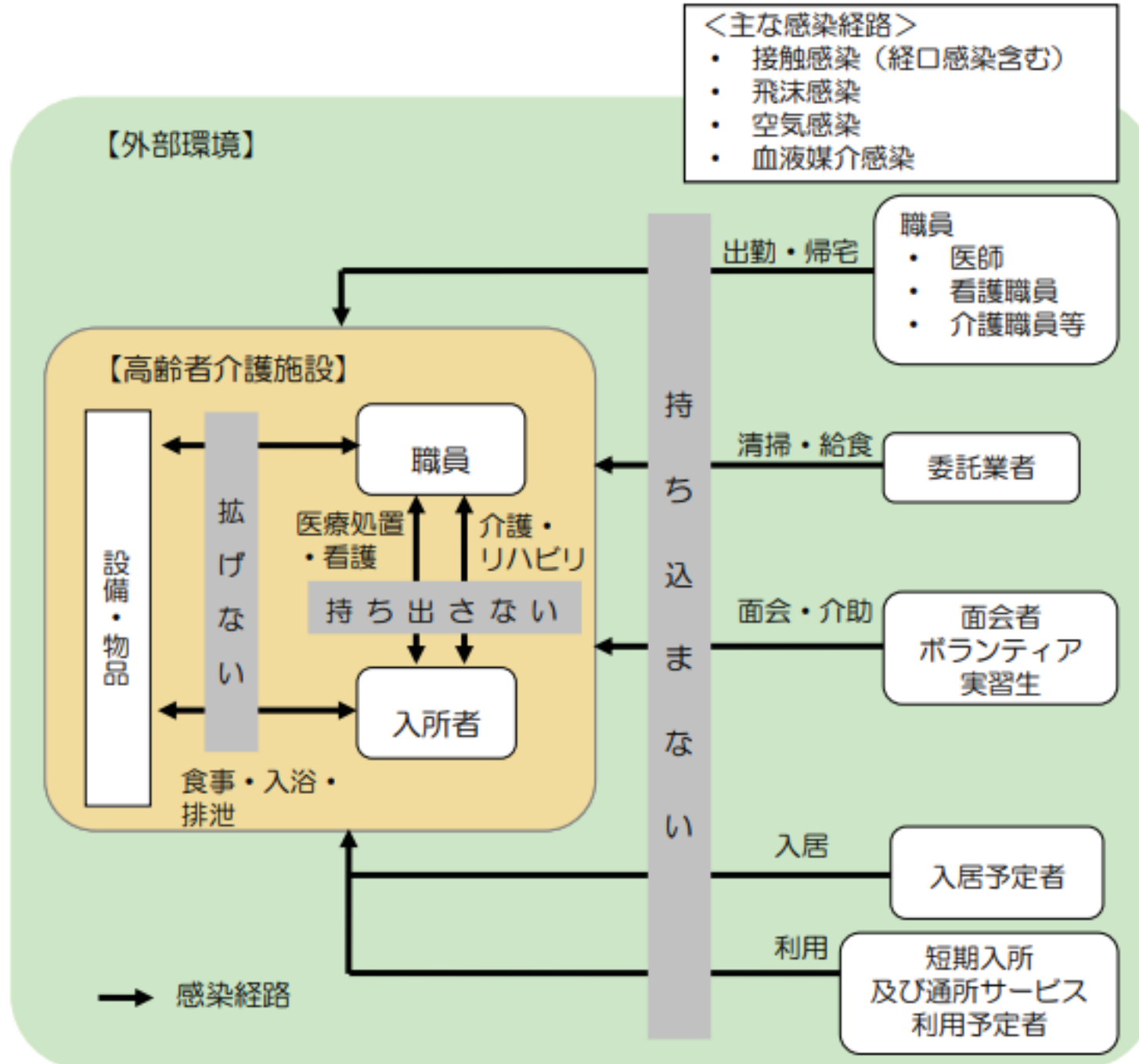
高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版（2019年3月）

平成30年度老人保健健康増進等事業として実施された「高齢者施設等における感染症対策に関する調査研究事業」（実施主体：株式会社三菱総合研究所）において、「高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版（2019年3月）」が取りまとめられましたので、公表します。

本マニュアルは、平成25年3月に取りまとめられた「高齢者介護施設における感染対策マニュアル」を見直し、近年の施設における感染症の動向や新たな知見を踏まえ改訂したものです。

また、高齢者介護施設における感染対策についてご理解いただくため啓発ツールとして、パンフレットを作成しました。本マニュアルとあわせてご活用ください。

高齢者介護施設における感染対策



老人介護保険施設における心得

感染症を

1. 持ち込まない
2. 持ち出さない
3. 拡げない

＜ マニュアルに記載される内容の例 ＞

<p>感染管理体制</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施設の感染管理に対する基本理念 <input type="checkbox"/> 感染対策委員会の設置 <input type="checkbox"/> 感染対策のための指針・マニュアルの整備 <input type="checkbox"/> 職員研修の実施 <input type="checkbox"/> 職員の健康管理等 平常時の対策 	
<p>平時の対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施設内の衛生管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境の整備 ・ 施設内の清掃 ・ 嘔吐物、排泄物の処理 ・ 血液、体液の処理
	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 入所者の健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康状態の観察と対応 ・ 健康状態の記録
	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 看護・介護ケア と 感染対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗い ・ ケアにおける標準予防策 ・ 食事介助 ・ 排泄介助（おむつ交換等） ・ 医療措置 ・ 異常の早期発見のための日常観察項目感染症発生時の対応
<p>感染症発生時の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 感染症の発生状況の把握 <input type="checkbox"/> 感染拡大の防止 <input type="checkbox"/> 行政への報告 <input type="checkbox"/> 関係機関との連携等 	

感染症を持ち込まない

- 職員
- 委託業者
- ボランティア・実習生
- 面会者
- 入居予定者
- 短期利用者（通所・短期入所サービス）

感染症を持ち出さない

□ 職員の健康確認

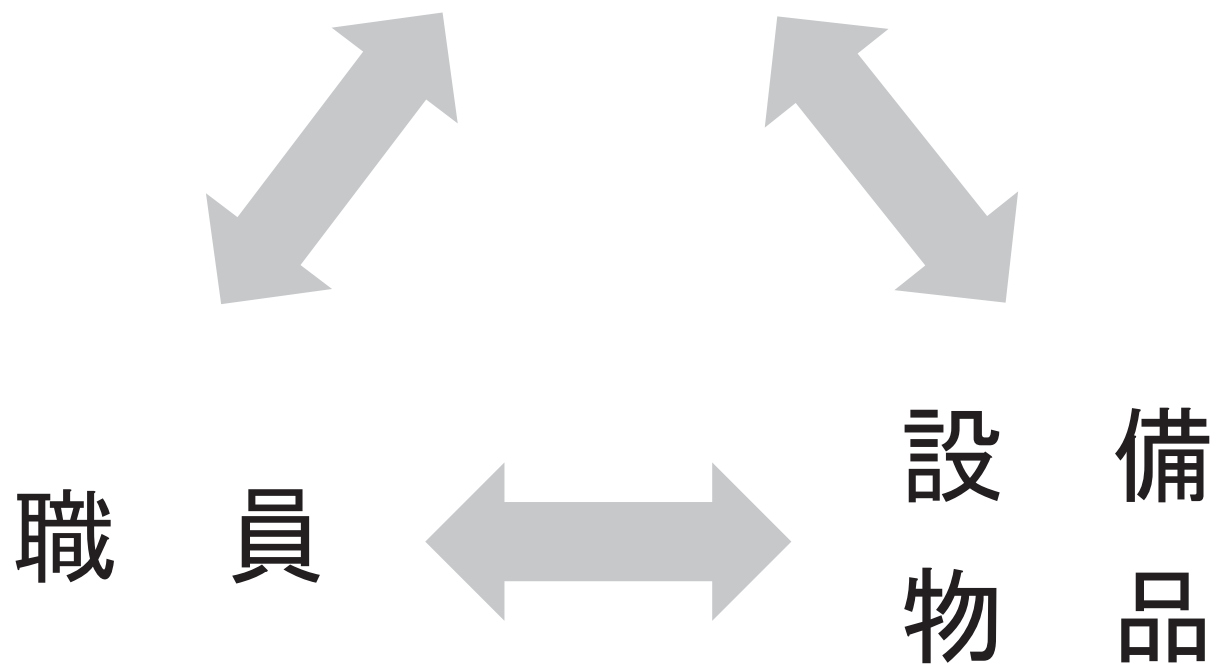
- ・ 日常の健康管理
- ・ 休業体制の整備
- ・ ワクチンによる予防

□ 入所者の健康確認

- ・ 入所時・面会前後の健康管理
- ・ 日常の健康確認
- ・ ワクチンによる予防

感染症を拡げない

入所者



標準予防策 + α

業務中



サージカルマスク

患者がマスクをしている場合



サージカルマスク

患者がマスクをしていない場合



アイガードまたは
フェイスシールド
+
サージカルマスク

介護事業所等における新型コロナウイルス感染症への対応等について

- 1. [基本的な事項](#)
- 2. [感染拡大防止に関する事項](#)
- 3. [職員の確保に関する事項](#)
- 4. [衛生用品の確保に関する事項](#)
- 5. [要介護認定に関する事項](#)
- 6. [介護サービス事業所等の人員、施設・設備及び運営基準等の臨時的な取扱いに関する事項](#)
- 7. [その他に関する事項](#)

新型コロナウイルス感染症に関する自治体・関係団体向け事務連絡を掲載しています。

1. 基本的な事項

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策（咳エチケット、手洗い、アルコール消毒等）、流行地域からの帰国者等の取扱い、新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応等については、次の事務連絡を参照してください。

▶ 政策について

▼ 分野別の政策一覧

▶ [健康・医療](#)

▶ [子ども・子育て](#)

▼ 福祉・介護

▶ [障害者福祉](#)

▶ [生活保護・福祉一般](#)

▶ [介護・高齢者福祉](#)

▶ [雇用・労働](#)

▶ [年金](#)

事務連絡
令和2年6月24日

都道府県
各指定都市 介護保険主管部(局) 御中
中核市

厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局振興課
厚生労働省老健局老人保健課

動画「介護老人福祉施設(特養)のためのそうだったのか!感染対策」について

新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、多大なご尽力をいただいておりますこと感謝申し上げます。

先般、「動画「訪問介護職員のためのそうだったのか!感染対策」について(その2)」(令和2年5月7日厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室ほか連名事務連絡)において、訪問介護事業所等の職員が居宅を訪問してサービスを提供する際に留意すべき感染防止策について、参考となる動画を周知したところです。

この度、介護老人福祉施設の介護従事者等が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた基本的な所作を習得できるよう、サービスの実際に沿った感染対策のポイントについて動画を作成しました。

つきましては、管内の関係団体及び介護老人福祉施設等に対して周知をお願いするとともに、都道府県におかれましては、管内市区町村に対する周知をお願いいたします。(本動画・「訪問介護職員のためのそうだったのか!感染対策」等は、他の介護保険施設・事業所でも参考にいただける内容となっております。)

なお、本動画は複数構成を予定しており、順次掲載していく予定ですので念のため申し添えます。

記

1. 動画概要

タイトル:「介護老人福祉施設(特養)のためのそうだったのか!感染対策」

内 容 : 1 外からウイルスをもちこまないために

2. 動画掲載場所

以下の厚生労働省YouTube(MHLWchannel)に掲載

<https://www.youtube.com/watch?v=iob14wSAXnA&t=3s>

※「訪問介護職員のためのそうだったのか!感染対策」等とあわせてご覧になりたい場合には、以下のURLからご参照ください。

https://www.youtube.com/playlist?list=PLMG33RK1SnWj_HIGPFEBEiyW1oHZGhxCe

まとめ

感染症を

1. 持ち込まない
2. 持ち出さない
3. 拡げない

を意識した行動がキモ

平時から病原体の経路を遮断することを意識した
行動を個々のスタッフがとることが大切

住環境

社会医療法人 鶴谷会 鶴谷病院
感染制御室
伊藤錬一

住環境（私物管理）

（1）歯ブラシの管理

- ・ 保管方法

しっかりと乾燥させていますか

- ・ 洗淨方法

1本ずつ洗っていますか

コップは専用ですか

住環境（私物管理）

（2）床頭台やロッカーの整理整頓

- ・床頭台の上には、本人のものしかありませんか

「掃除」と「清掃」、「環境整備」の違いは? ...

- **掃除**

ゴミや汚れがある場所のみをきれいにする作業のこと。
一般的に、ゴミを捨てる、汚れを落とす、散らかっているものを片付けるなどを指します。

- **清掃**

ゴミや汚れをなくすのはもちろんですが、さらに薬剤などを使用し部屋の隅々まできれいにする事。

- **環境整備**

「仕事をやりやすくするために整える」こと。

環境整備の実践と徹底

- 「気付き」「気配り」「徹底」を学ぶための最良の方法です。
- 心のあらわれで、お客様、他の従業員に対する感謝の気持ち環境整備にあらわれます。
- 必ず出勤して一番に、勤務時間内で15分から30分程度行います。
- 漠然と行ってもなんの意味もありません。各自目標を具体的に定めて、徹底的に行って初めて効果があります。
- 環境整備された職場だからこそ、相乗効果が発揮され「生産性の高い仕事」ができます。
- 乱れた職場は、無意識に心も乱れます、仕事の生産性や社員のメンタルにも大きく支障が出ます。

住環境（環境整備）

手の高頻度接触面（床頭台・オーバートーブル・ベッド柵・ドアノブ・蛇口の取手・ナースコール・リモコン等）は、1日1回以上、水または洗剤を使用して拭き取り清掃する。

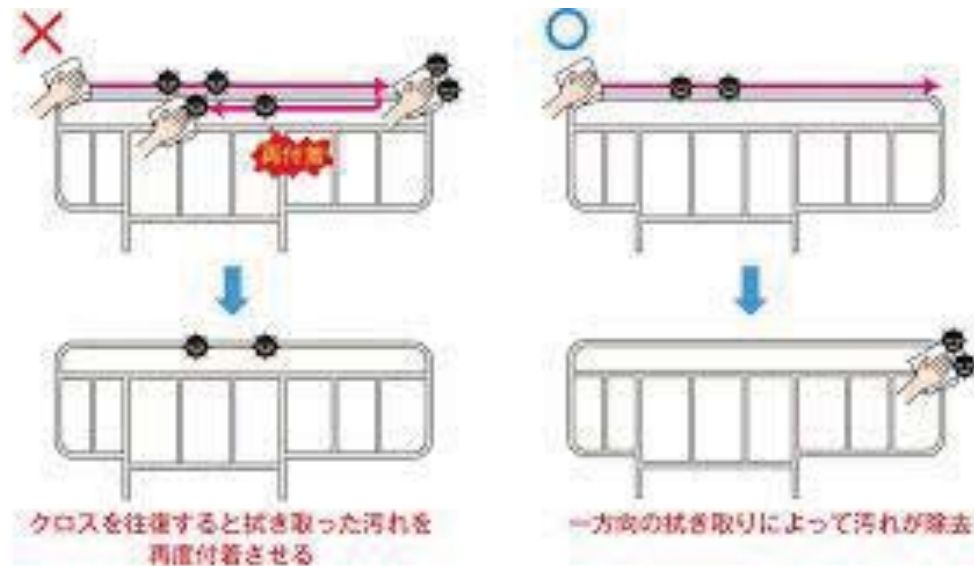
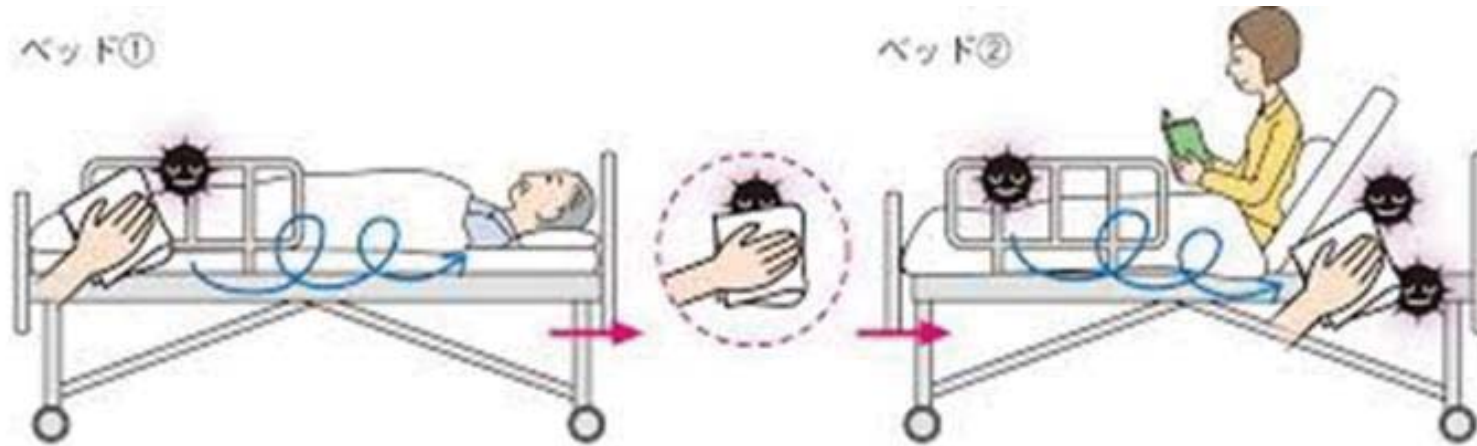
- ベッド上の汚れは、粘着クリーナーなどで埃を舞い上げないように清掃する。
- 床清掃の妨げにならないよう床に不要なものを置かない。
- 医療機器のコード類なども整理し、なるべく床を這わないようにする。



住環境（環境整備）

- 環境クロスや布巾、雑巾は、一方通行ですか
- 患者ごとに、環境クロスや手袋は交換していますか
- 環境整備のルートは決まっていますか

住環境（環境整備）



食事とレクリエーションに関する対策

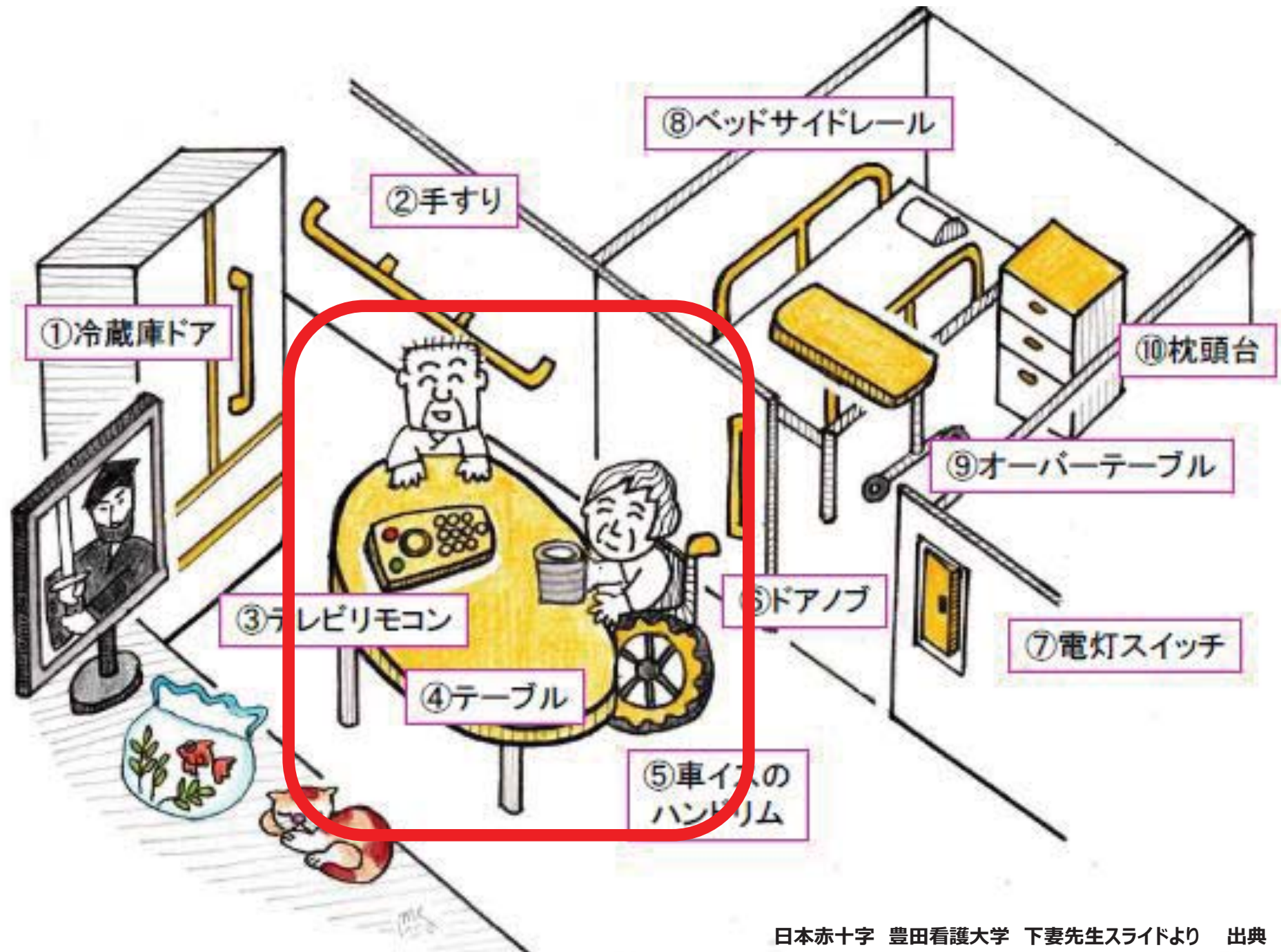
(公財) 脳血管研究所 附属美原記念病院
医療関連感染対策室 感染管理認定看護師
三ツ倉 裕子

感染対策の基本となる考えかた

感染経路は **接触** と **飛沫** です

利用者さんの『手』はどこに触れていますか？

介護施設のコンタクトポイント



配膳の前にしてほしいこと

テーブルの拭き掃除

何をどんな風に使ってる？

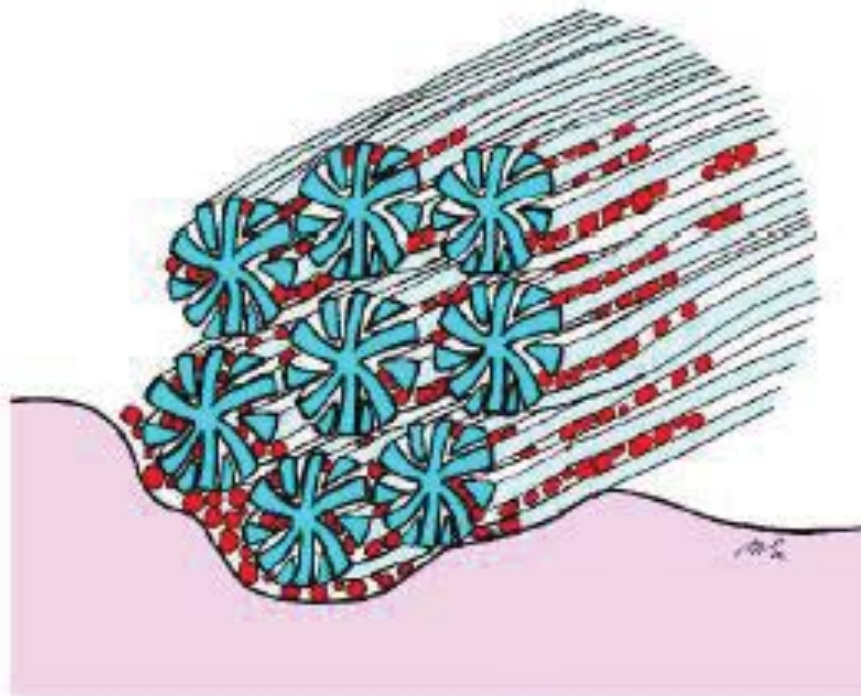
- ダスター？
- 布製？
- 何回交換している？
- 水？
- 消毒？

ダスターちゃんの
お勧めのクロス(布)は
“マイクロ・ファイバー・クロス”

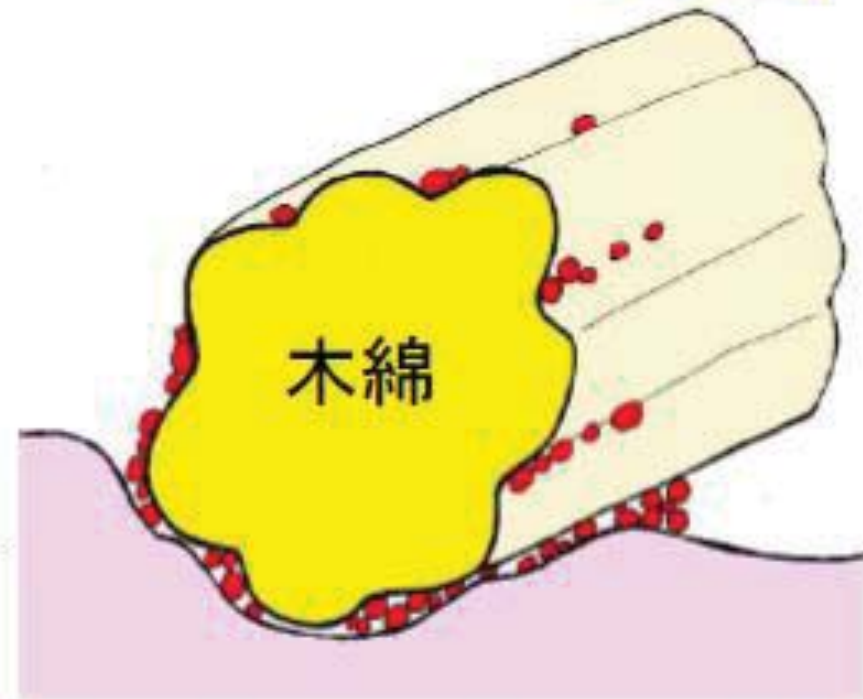
100円ショップでも
売っています



マイクロファイバーは、髪の毛の100分の1の太さの合成繊維で木綿と比べて、断面にはたくさんの溝があり、「ほこり」と「水」を良く吸着します。おまけに、すぐ乾きます



マイクロファイバー



木綿は、「手ぬぐい」や「ガーゼ」の繊維

環境ワイパーなんてない・・・

『ないなら作ればいい』

アルコール以外に
5種類の界面活性剤（サーファクタント）が
新型コロナウイルスの消毒に有効と
公表されています

* 経済産業省 2020年5月22日公表

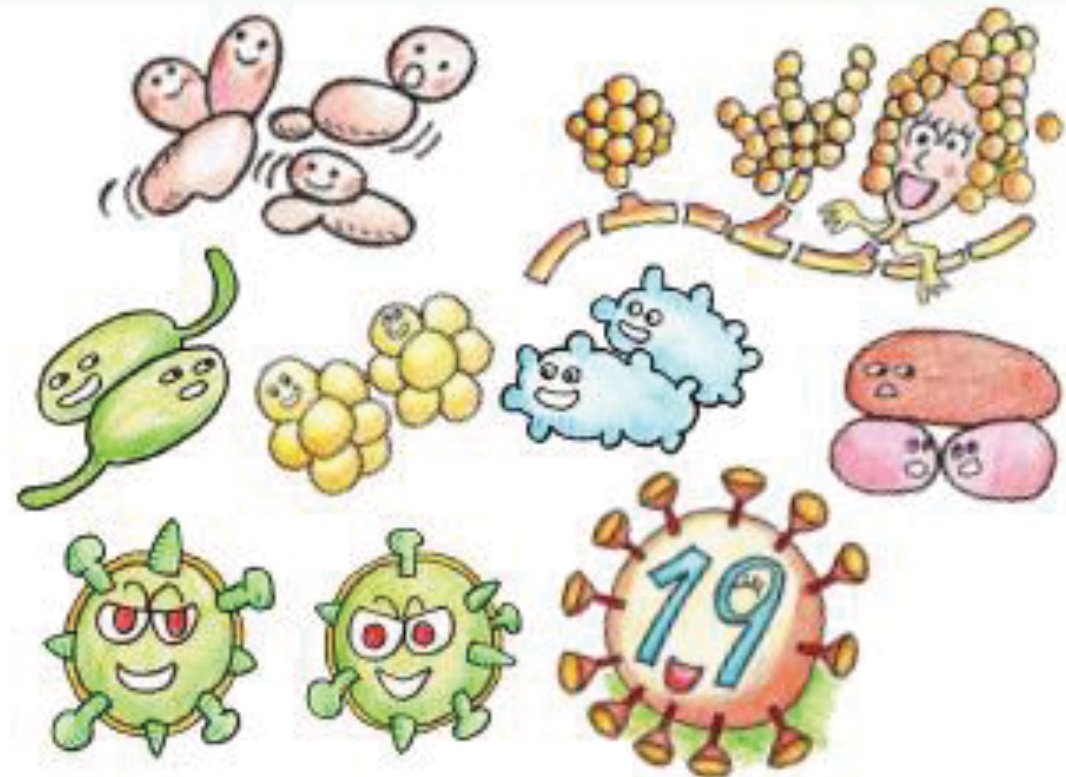
病原体と消毒薬の関係

新型コロナウイルスには
ブリーチはもちろん
アルコール
サーファクタント(界面活性剤)
クオート(界面活性剤の一種)
なども有効です

● ブリーチ (次亜塩素酸ナトリウム)



- アルコール
- サーファクタント
(界面活性剤)
- クオート
(第4級アンモニウム塩)
(界面活性剤の一種)



アルコール消毒液の代わりに物品の消毒などに使える新型コロナウイルスの除去に有効な5種類の界面活性剤とそれを含む住宅用、台所用の洗剤リスト

住宅家具用洗剤

かんたんマイペット、パスマジックリン
トイレマジックリン、パスピカなど78商品

台所用合成洗剤

ママレモン、ジョイなど42商品

第3回新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会（経済産業省、2020年5月22日公表）



ブリーチやアルコール以外に
家にある洗剤も
消毒に使えてひと安心ね

でも手指消毒に使えるのは
アルコールだけ
なので注意が必要ね



サーファクタント(界面活性剤)は、新型コロナウイルスのエンベロープの成分である脂質(油)を破壊して、さらに、本来混ざりあわない「水と油の境目」(界面)を混ざりやすくして、汚れを落としやすくする消毒剤です。



サーファクタント
(界面活性剤)

R 8 ガンテレ

報道ランナー

新しい消毒液の作り方!
台所・掃除用洗剤でできます

コロナに負けない! 暮らしのヒント!



500mlの水に
スプーン1杯の台所用洗剤 混ぜるだけ

溶液を絞ったクロスをテーブル分準備するとよい

一番汚れが取れて除菌もできる方法

- ① キッチンペーパーを濡らして絞って 目に見える汚れを拭き取る
- ② 新しいキッチンペーパーで 水気を拭き取る
- ③ 500mlの水に台所用洗剤を
小さじ0.5～1杯（2.5～5㌘）を
入れて混ぜ合わせた液をキッチンペーパーやクロスに
しみこませて一方方向に拭く



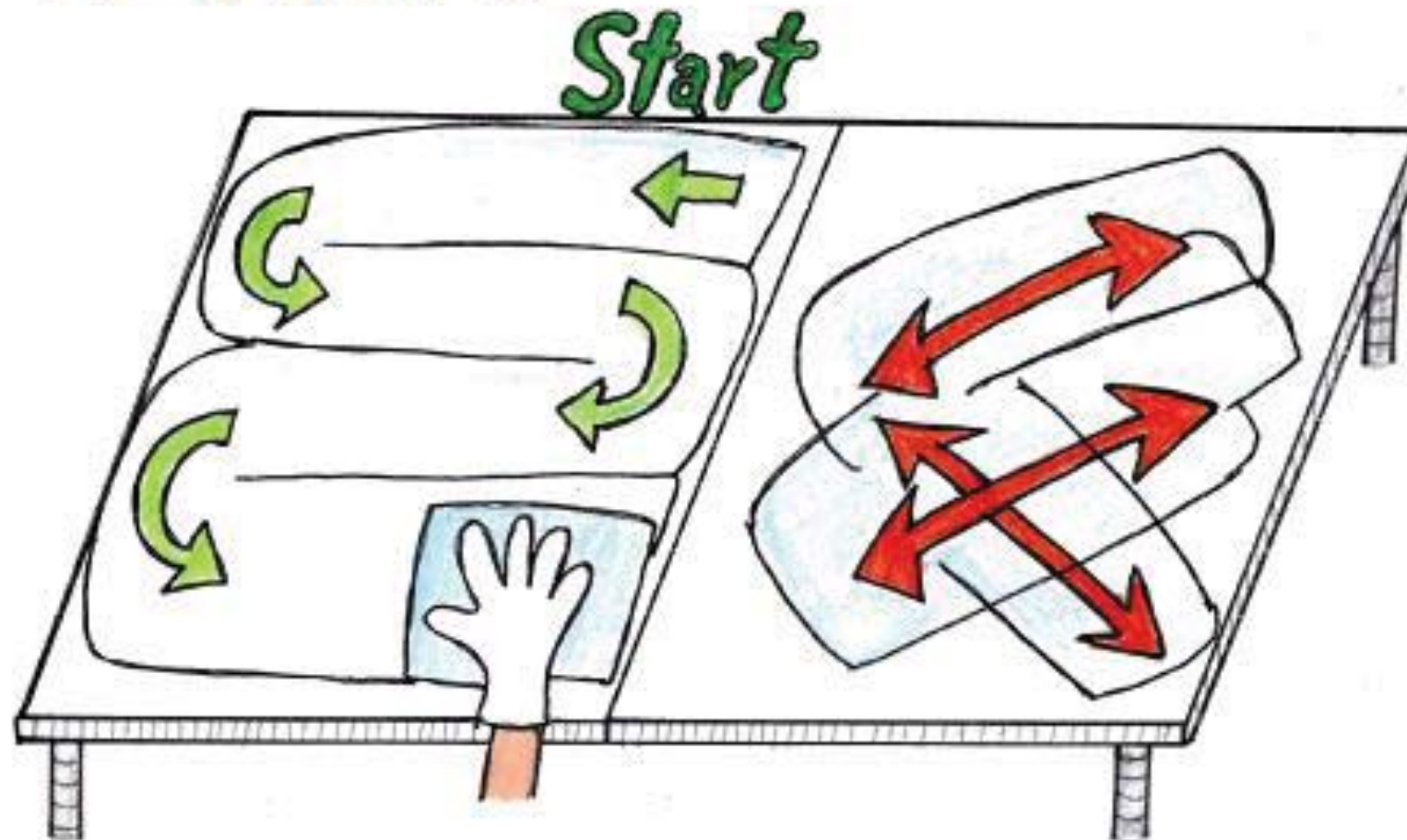
良く触れる面を行動レベルで見ると



テーブルの上だけ拭いていませんか？

『ふち』や『裏』の清掃が重要!!

テーブルのふき方 ①

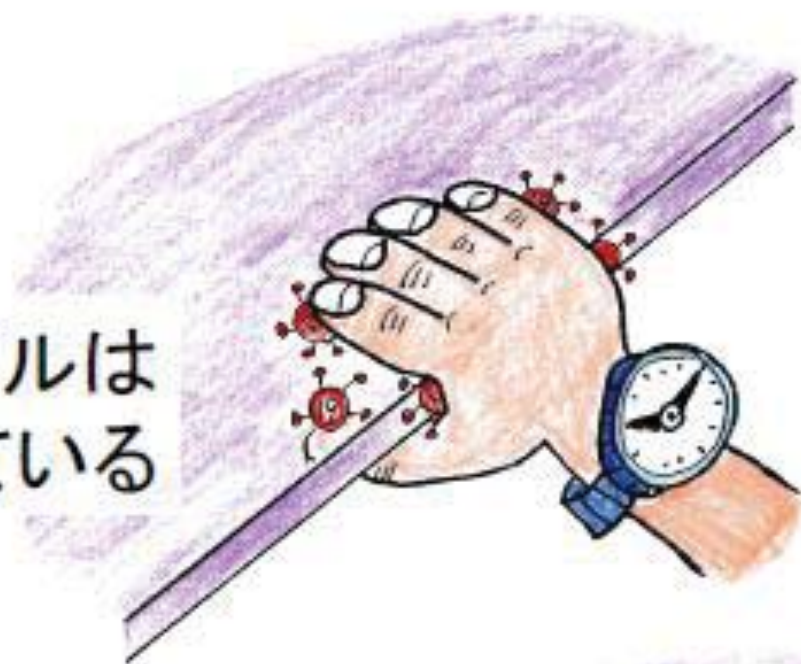


奥から手前に
一方通行で
S字でふく

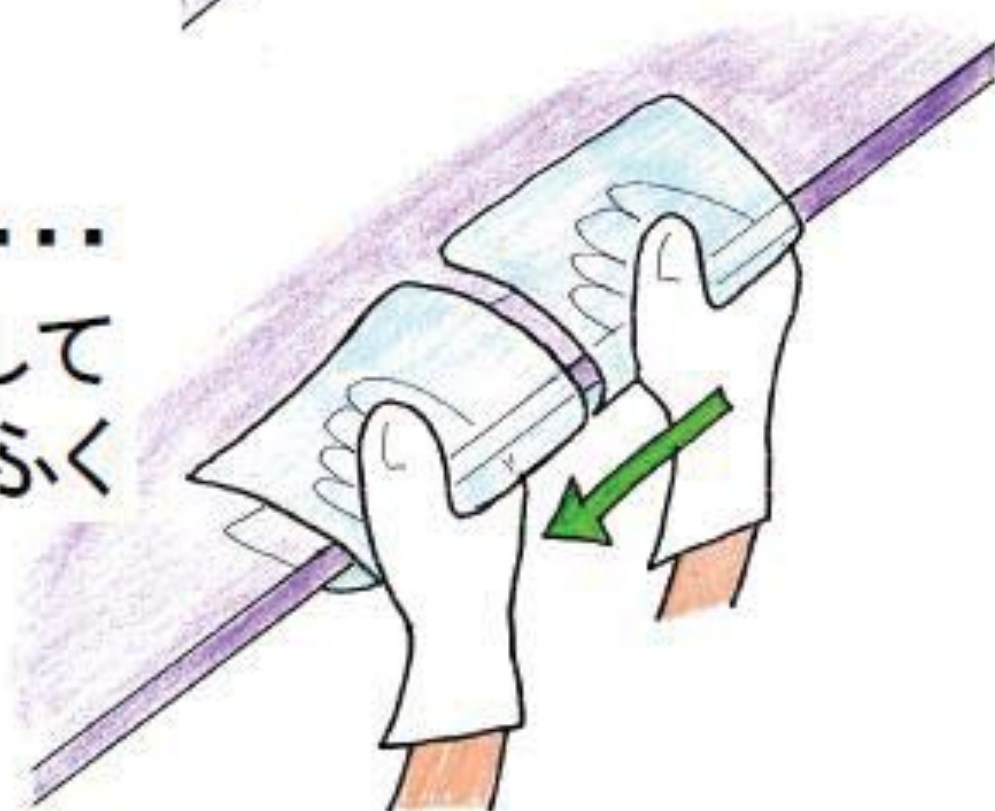
往復ワイパー式はダメ。
汚れを右往左往するだけ

テーブルのふき方 ②

テーブルは
側面も裏面も汚れている



消毒の最後に…
親指を上にして
向こうから手前にふく



配膳と食事介助

- ✓食事を食堂で行う際には換気に留意
- ✓間隔を空けて配膳しましょう
- ✓食事の時に くしゃみが出たり つばが飛ぶことを想定し

対面にならないよう配置を工夫しましょう

- ✓食事の介助者は 利用者さんとの距離が近くなるので必ずマスクを着用しましょう



流しの管理

水回りは最近の宝庫 整理・整頓が大切です





はねた水はすぐに拭き取る



水切りかごは洗浄して乾燥

経管栄養の物品の消毒

適切な浸漬方法

消毒対象物が消毒液と完全に接触することが必要です。

- ▶ 器具全体が完全に浸漬できる容器と薬液量を準備する。
- ▶ 内腔に空気が残らないよう浸漬する。
- ▶ 浮き上がらないよう、落としふたを使用する。



レクリエーションの感染対策を考える

『レクリエーションは接触するからダメですか？』

- ✓参加者の体調は確認した？
- ✓参加前後には必ず手指衛生
- ✓みんなで触る物品は消毒使用
- ✓換気は積極的に行う
- ✓参加した人は誰かを記録しておく



レクリエーションだけでなく

普段から 利用者さんの 誰と誰が 仲良しなのか

把握しておくことも大切です

✓一緒に食事している？

✓お部屋の行き来がある？

✓なんとなく誰かのお世話をしている人？

こんな情報があると 感染経路が見えやすくなります

高齢者介護施設の感染管理

～浴室・トイレ・汚物室～

医療法人石井会 石井病院
感染管理認定看護師
樋口 和子

感染対策について

高齢者
介護施設

病院

生活の場



治療の場

感染対策に関する基本事項は同じ

症例紹介

特別養護老人ホーム グリーンローズ

年間計画に沿って、毎月1回ラウンドを実施している。

ラウンドは職員と一緒にいき、確認している。



浴室・脱所の様子

【浴室】

- ・浴室は湿気が多いため、マット等の乾燥は別の場所で行う。
- ・シャンプーなどは継ぎ足しをせず、一度乾燥させてから補充する。
- ・足ふきマットの共有は避け、入居者ごとにタオルで代用する方がよい。

【脱衣所】

- ・脱衣所は私物が混同しやすくなる。
- ・物が多くなると手が触れることが多くなるので物品は増やさない。
- ・タオル等を常に置いておかない。



トイレでの様子

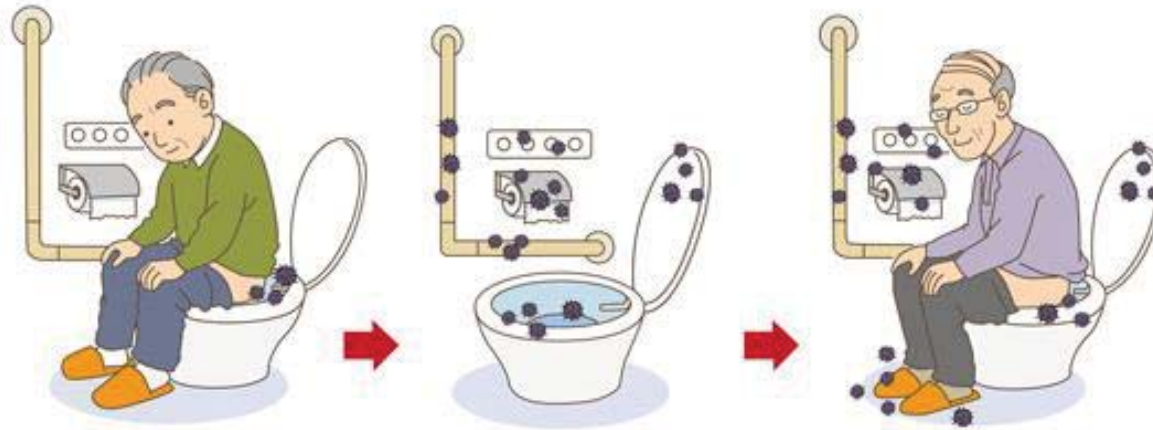


- ・水撥ねがあるため、床に物品を置かない
- ・物品が多いと清掃しにくい。
- ・手袋等の个人防护具を共有トイレには設置するのが望ましい。



トイレ内での感染経路

トイレで菌、ウイルスを排出⇒トイレ内が汚染⇒別の利用者に菌、ウイルスが付着



重点的に清掃するところ



ノロウイルス感染後のウイルス
検出が多かった場所



- ① 便座
- ② 手すり
- ③ ドアノブ

汚物室での注意点



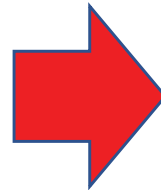
- * 尿器等がしっかり消毒液の中に浸かっていない。
(浸漬消毒が出来ていない)
- * 消毒時は蓋をする。消毒時間・濃度・温度を決める。
- * チューブ内の消毒はしっかり中に消毒液が入っていることを確認する。

汚物室での注意点



- モップは使用場所を決めて使用する。
- モップは菌が繁殖しやすい環境となりやすいため、使用後洗浄、必要時消毒して乾燥させておく。
- 菌が繁殖すると悪臭の原因となる。

改善例



- 乱雑に物が置かれていた。
- 消毒する時、バケツに蓋がされていなかった。
- 汚染リネンに蓋がなくあふれていた。

- 棚が設置され整理された。
- 汚染リネンが収納された。
- 消毒がきちんと行えるようになった。

収納場所を決めてルールを守ることが大切である。

清掃に関する注意事項

- 通常時の清掃は湿式清掃を基本とする。
消毒薬による清掃は必要ない。
- 使用したモップ等は、家庭用洗剤で十分に洗浄し、十分な流水ですすいだ後、乾燥させる。
- トイレのドアノブ、取っ手等は消毒用エタノールで清拭し、消毒を行う。

清掃用具に関する注意事項

- 区域ごとに使用する清掃用具が区別されている場合は、異なる区域において使用してはいけない。
- 決められた目的以外の用途に使用してはならない。
- 適正な薬品を使用し、適正な希釈を行わなくてはならない。
- 勝手に改造しない。
- 汚染の恐れがあることを知りながら使用しない。

まとめ

- 清掃しやすい環境をつくる。
- 清掃道具を整える。
- 人の手がたくさん触れるところは、重点的に清掃する。
- 作業手順をしっかりと決める。清潔から不潔の順番である。
- 道具を使い分ける。
便座を拭いて手すりを拭かないなど
- 手順書を作成し、周知する。
- 手袋等を外すときは十分注意する。

